

## 2020 年度 小委員会活動成果報告

(2021 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	CA 技術小委員会	主 査 名：井上 文宏 就任年月：2017 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (建築生産運営委員会)	委員長名：橘高 義典 主 査 名：武藤 正樹
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2021 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>建築生産の生産性向上に資する自動化技術、システム技術などのコンストラクションオートメーション (CA) 技術の研究開発を啓蒙・促進するための調査研究及び技術交流等の活動を行う。具体的活動の内容は、以下のとおりである。</p> <p>①シンポジウムの企画・開催、②ワークショップの企画・開催、③WG における調査研究、④関連国内外における諸団体との交流、共同活動 (国際会議共催)</p> <p>初年度：第 11 回ワークショップの企画・開催 (2018 年 3 月 13 日)                  2 年度：第 22 回建築の自動化技術シンポジウム (2019 年 2 月 1 日)                  3 年度：第 12 回ワークショップの企画・開催延期                  4 年度：第 12 回ワークショップの企画・開催 (2020 年 3 月 9 日から延期)</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：井上文宏 (湘南工科大学) 幹事：深瀬勇太郎 (清水建設)、中村聡 (東急建設) 委員：椎名國雄 (東海大学)、眞方山美穂 (建築研究所)、仁田佳宏 (足利大学)、森直樹 (大成建設)、関原弦 (フジタ)、鈴木信也 (戸田建設)、神山和人 (竹中工務店)、土井暁 (大林組)、中村隆寛 (鹿島建設)、成瀬忠 (前田建設)、羽田芳朗 (東急建設)、高林広樹 (アットロボティクス)	
設置 WG (WG 名：目的)	WG 名：次世代建築施工ロボット調査 WG 目的：近年、建築現場では労働力不足や作業員の高齢化が大きな課題になり、作業のロボット化や自動化、ICT による効率化や省力化への期待は大きい。本 WG では建築施工に関わるロボットや ICT を対象に各種の調査を行い、実際の施工現場で有効となる指針や提言を行うこととする。	
2020 年度予算	14,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	8 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) <small>*能力開発支援事業委員会承認企画</small>	第 12 回ワークショップの開催 <span style="float: right;">参加者数：88 名</span> 「建築施工に有効な作業ロボットの活用と今後展望について」(3/8 開催)
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. ISARC2020 を他学会・協会と共同で実施 2. 第 12 回ワークショップの開催
委員会活動の問題点・課題	